

事務事業 No./名称	□サービス部門 ■支援部門 総務-03 議会窓口事務				タイムスコード及び個別事業名	
	総務課 関連課 議会事務局					
主管課						
分野名	行財政運営					
目標 (目標値)	議会関連事務の効率化及び正確性の向上を図る。					
人口等の データ	データ区分	21年度	20年度	備考		
	人口	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	78,131世帯	77,430世帯			
運営資源 状況	決算値	0千円	0円	指標と評価 指標 評価 ◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退 目標値 実績値		
	(国・県)					
	(負担金等)					
	(一般財源)	0千円	0円			
	人員配置数	1.0人	1.0人			
	人件費	9,166千円	9,048千円			
	協働の パートナー					
事務事業 運営経費	総事業費	9,166千円	9,048千円	20年度		
	市民1人当 りの経費	52円	51円	21年度		
	対象者1人 当りの経費			22年度		
ベンチマー ク(県内外自 治体や民間 団体との比 較値)	団体名					
創意・工 夫・課題等 改善状況	課題・問題 点	(21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) 現年度議案・新年度議案の一括送付を原則としているが、新年度議案の送付が、議会開会日の前日になってしまった。				
	創意・工 夫・課題等 の改善点 21年度の 成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) 議会審議の効率化を図るため、議会からの提案に基づき、平成21年2月定例会から審議日程・審議方法の変更に対応している。その中で、できるだけ早く新年度議案を送付するための調整を行ったが、補助金等に係る国県の枠組みがなかなか示されず、結果として現年度議案・新年度議案の一括送付ができなかった。				
	未解決の課 題・問題点	(21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) 現年度議案・新年度議案の一括送付を原則としているが、新年度議案の送付が、議会開会日の前日になってしまった。 定例会に提案する議案については、市ホームページにおいて公開しているが、事務量が集中している時期でもあり、対応が遅れがちになっている。				
	今後の方針 (対応・改 善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) 議会からの要請もあり、現年度議案・新年度議案の一括送付に向け、関係課との調整を図る。 議案の公開については、今後、各常任委員会のインターネット中継が始まることもあり、できるだけ早く公開する必要がある。議案送付後、定例会初日までに公開できるように努めたい。				
一次評価(課長評価)			二次評価(部長評価)			
A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了						
評価結果	改善の必要性				評価結果	改善の必要性
B	有	議会の要請を尊重し、適切に対応する。			B	有
課長名		内藤 昭二		部名・部長名		総務部・小村 亮一